



フードドライブ

企業からの搬入



こんにちは
フードバンク埼玉です

日本では 2000 万人が生活困窮者、7 人に 1 人の子どもが貧困状態にあると言われています。一方で、年間約 612 万トンもの食品が廃棄されています。

NPO法人フードバンク埼玉は、生活に困窮している人に「食糧」を支援することを目的に設立されました。

埼玉県では、東日本大震災を契機に埼玉県労働者福祉協議会がフードバンク活動を始め、2016 年 4 月に埼玉県内の非営利 11 組織によって「フードバンク埼玉運営協議会（任意団体）」が設立されました。

「フードバンク埼玉運営協議会」になったことで多くの団体が活動に参加し、食糧や資金や人材などを出し合う組織になりました。

2017 年 10 月、市民参加とフードバンク事業をさらに広げるために、「NPO 法人」になりました。

2020 年度には、行政、企業、個人などからの食品寄付が 49.23 トン（762 回）、フードバンク埼玉からの食品提供は 44.77 トン（623 回）となりました。食品は、埼玉県内の行政・困窮者支援窓口、就労支援・障がい者支援・母子家庭支援の団体、子ども食堂、子育て応援フードパントリーなどに提供しました。

私たちフードバンク埼玉は、埼玉県における「食糧を無駄にせず、分かち合い、助け合う」ネットワークを目指しています。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



企業・団体や
個人からの
食品寄付



フードバンク埼玉で
一旦お預かりします

行政や支援団体、
社会福祉施設

支援が必要な
方々へ
無償で提供さ
れます

食品の流れ

食品の寄付をしたい方へ

企業・団体



※食品をご寄付頂く際に、農林水産省のガイドラインに沿った「食品の寄付に関する合意書」の締結をお願いしています。

個人

- フードバンク埼玉や地域拠点への持込みや宅配便での送付（電話・メールでご連絡ください）
- 県内 45 か所のフードドライブへの持込み



『フードドライブ』



地域で集めた食品を 地域で活用

ご家庭にある食品をフードバンクや生協、協賛スーパーの店舗などでお預かりします。誰でも参加できるフードバンク活動です。

埼玉県内 45 か所に食品寄付 BOX があります。

- * コープみらいの店舗、コーププラザ 14 か所
- * イトーヨーカドー（浦和店など 14 店舗）
- * ダイエー（大宮店など 8 か所）
- * アーバンデザインセンター美園など 6 か所
- * パルシステム埼玉ばるてらす
- * マルエツ（蕨店・武蔵浦和店）

食品を受け取りたい方へ

食品を受け取る 手順

生活が大変だ、お金がない…
様々な事情で支援を必要とする方は、お住まいの地域に設置されている「生活困窮者自立相談支援センター」にご相談ください。

- ① 住所地の「生活困窮者の総合相談窓口」にお申し出ください。
- ② 相談先から「食料支援依頼状（民間機関のみ発行）」をフードバンク埼玉に送付してもらってください。

※行政窓口では「食料支援依頼状」の発行は行っていません。

寄付していただきたい食品

- お米、乾麺（パスタ、うどん、ラーメンなど）
- 缶詰、瓶詰
- インスタント・レトルト食品
- 小麦粉、梅干し、ふりかけ
- 調味料（しょうゆ油、油、砂糖、塩など）
- 粉ミルク・離乳食、お菓子

- ・賞味期限が 2 ヶ月以上残っているもの
- ・常温保存が可能なもの
- ・賞味期限が明記してあるもの
- ・未開封のもの

お受けできない食品



- ・賞味期限が 2 ヶ月を切っているもの
- ・賞味期限が明記されていないもの
- ・開封済みのもの
- ・生鮮食品（野菜、生肉、鮮魚など）
- ・冷凍食品
- ・アルコール（みりん、料理酒を除く）